

令和7年8月教育委員会定例会会議議事録要旨

- | | | |
|---------|---|--|
| 1 招集年月日 | 令和7年8月7日（木）午前10時00分 | 開会 |
| 2 招集場所 | 喜多方市役所本庁舎4階 | 第3委員会室 |
| 3 出席者 | 教育長
一番委員
二番委員
四番委員 | 佐川正人
長田聡子
山口謙太郎
五十嵐裕子 |
| 4 出席職員 | 教育部長
教育総務課長
学校教育課長
生涯学習課長
中央公民館長
文化課主幹
教育総務課長補佐
学校教育課長補佐
学校教育課長補佐
生涯学習課長補佐
生涯学習課長補佐
文化課長補佐
中央公民館長補佐 | 佐藤茂雄
山内裕美
安藤裕明
佐藤裕市
廣瀬隆
片岡洋
高橋亮慈
大垣義智
尾崎武史
齋藤光司
平野純一
穴澤朋子
田中正文 |
| 5 閉会 | 午前11時16分 | |

- 1 開会 午前10時00分、教育長から、8月定例会の開会が告げられた。
- 2 会期の決定 教育長から、会期は本日1日としたい旨の発言があり、これについて諮ったところ、全員に異議なく、その通り決定された。
- 3 書記の指名 教育長から、教育総務課長補佐が指名された。
- 4 会議録の承認 教育長から、令和7年7月の教育委員会定例会議事録要旨について、その承認の可否を諮ったところ、委員全員に異議なく、これを承認することに決定された。
- 5 報告事項
(1) 行事等の報告

事務局から、「報告第22号喜多方市スポーツ推進委員の解嘱について」の追加審議の依頼があった。

教育長から、「議案第17号 令和7年度喜多方市一般会計補正予算（第5号）について」は、会議を公開することにより公正かつ円滑な議事運営に支障が生じる恐れがあるため「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項のただし書き」の規定に基づき、非公開で実施するか委員に諮ったところ、委員全員に異議なく、承認された。

また、教育長から、会議の流れについて、議案第18号の後に非公開案件である議案第17号を審議したい旨を委員に諮ったところ、委員全員に異議なく、了承された。

続いて、教育長が、行事等の報告について説明を求め、教育総務課長が令和7年7月定例会以降の行事について説明した。

教育長から、質疑等の意見がないか求めたところ、委員全員から意見なく、承認された。

(2) 教育長の報告
報告第19号 共催及び後援の承認について

教育長が、報告第19号 共催及び後援の承認について説明を求めた。

教育総務課長 後援の承認について、7月定例会以降、共催2件、後援10件

を承認したので、喜多方市教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第2条第3項の規定により報告します。

なお、使用名義はいずれも「喜多方市教育委員会」です。

- ・共催1番 「令和7年度第65回全会津小中学校音楽祭(第2部合奏)」
- ・共催2番 「令和7年度福島県高等学校新人体育大会 ローイング競技」
- ・後援1番 「第20回会津喜多方ライオンズクラブ杯リトルリーグ野球大会」
- ・後援2番 「第7回ファミリーマートカップ福島県リトルリーグ野球大会」
- ・後援3番 「2025年度書き損じハガキ回収プログラム」
- ・後援4番 「A P I O B I Z P A R K フェスタ シーズンⅡ」
- ・後援5番 「第62回喜多方市発明展」
- ・後援6番 「子どもの潜在能力を引き出す脳科学講座」
- ・後援7番 「会津シンフォニック・アンサンブル 第47回定期演奏会」
- ・後援8番 「第53回福島県写真展」
- ・後援9番 「第186回例会 きむらゆういち作 あらしのよるに 演劇人冒険舎公演」
- ・後援10番 「令和7年度第23回喜多方市民文化祭」

教育長から、質疑等の意見がないか求めたところ、以下の意見があった。

長田委員

共催2番の「令和7年度福島県高等学校新人体育大会 ローイング競技」が8月30(土)、31(日)に荻野漕艇場にて開催となっています。荻野漕艇場の浚渫工事が5月7日から11月28日までの期間であることから、今年度は当漕艇場での大会開催はないと聞き及んでいましたが、工事は予定より早く完了するということでしょうか。

また、福島県ローイング協会の2025年大会日程には、当大会は9月13日(土)、14日(日)に新潟県阿賀町津川漕艇場にて開催とありますが、日時や場所は変更になったということでしょうか。

また、喜多方シティレガッタは既にバーチャルローイング大会として終了していますので、今年度の荻野漕艇場を利用した市の催しは特段無いと理解して良いのでしょうか。

生涯学習課長

荻野漕艇場の浚渫工事の完了は9月上旬を予定しています。そ

の後、設備やワイヤーの張替を行い、11月末に全ての工事が完了する予定です。

また、福島県ローリング協会のホームページでは、9月13日（土）、14日（日）に新潟県阿賀町津川漕艇場にて開催となっていますが、高体連から地元開催の依頼を受け、県や工事業者等と調整した結果、昨日、荻野漕艇場で開催できることが決定したところです。

また、喜多方シティレガッタは、既にバーチャルローイング大会として終了しており、今年度は特段の催しは予定していません。但し、全国交流レガッタ大会が兵庫県豊岡市で開催されますので、当大会に向けた練習は行っている状況です。

長田委員

令和7年度福島県高等学校新人体育大会 ローイング競技の荻野漕艇場での開催日はいつでしょうか。

生涯学習課長

資料には開催日が8月30日、31日と記載していますが、昨日に9月13日、14日の開催と決定されました。資料の修正をお願いします。

教育長から、質疑等の意見がないか求めたところ、委員全員に異議なく、承認された。

報告第20号 喜多方市社会教育関係団体の認定の取消しについて

教育長が、報告第20号 喜多方市社会教育関係団体の認定の取消しについて説明を求めた。

生涯学習課長

喜多方市社会教育関係団体に関する規則第8条の規定に基づき、喜多方市社会教育関係団体の認定を取り消したので、喜多方市教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第2条第3項の規定により報告するものです。

以上です。

教育長から、質疑等の意見がないか求めたところ、委員全員に異議なく、承認された。

報告第21号 喜多方市立中学校部活動支援員の委嘱について

教育長が、報告第21号 喜多方市立中学校部活動支援員の委嘱について説明を求めた。

生涯学習課長

喜多方市立中学校部活動支援員設置要綱第3条の規定に基づき、部活動支援員を委嘱したので、喜多方市教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第2条第3項の規定により報告するものです。

なお、委嘱期間は令和7年7月11日から令和8年3月31日までとするものです。

以上です。

教育長から、質疑等の意見がないか求めたところ、委員全員に異議なく、承認された。

議案第22号 喜多方市スポーツ推進委員の解嘱について

教育長が、報告第22号 喜多方市スポーツ推進委員の解嘱について説明を求めた。

生涯学習課長

喜多方市スポーツ推進委員設置規則第4条第2項の規定に基づき、解嘱したので、喜多方市教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第2条第3項の規定により報告するものです。

なお、解嘱年月日は令和7年6月30日です。

以上です。

教育長から、質疑等の意見がないか求めたところ、委員全員に異議なく、承認された。

6 審議事項

議案第18号 喜多方市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検・評価に係る諮問について

教育長が、議案第18号 喜多方市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検・評価に係る諮問について説明を求めた。

教育総務課長

喜多方市教育振興基本計画審議会条例第1条の規定に基づき、喜多方市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検・評価について意見を求めるため、別紙のとおり喜多方市教育振興基本計画審議会へ諮問するものです。

提案理由は、喜多方市教育委員会の権限に属する事務の管理及

び執行状況の点検・評価について、喜多方市教育振興基本計画審議会へ諮問し、意見を求めるものです。

以上です。

教育長から、質疑等の意見がないか求めたところ、以下の意見があった。

五十嵐委員

14 ページの基本目標 1 「指導主事の訪問指導等による教員の基礎的な資質・能力育成」について、当事業は、実際に指導主事や学校経営アドバイザーの方が、教員に対して授業を見せて指導を行っているのでしょうか。

学校教育課長

現在は、教育事務所や市町村教育委員会の指導主事等が授業参観で先生方の授業を見て、その後に事後研究会で指導助言しているスタイルが多いです。

しかし、助言だけではなかなか伝わらないため、昨年は指導主事 3 人と学校経営アドバイザー 2 人が市内全ての小・中学校に赴き、教員に対して算数、数学の授業を中心に見ていただきました。

やはり実際に見ていただくことで、教員からは、違った視点でより良い授業に向けてのきっかけを掴むことができた等のご意見をいただいたところです。

五十嵐委員

佐川教育長が現役の校長先生の頃、研究会で話し合ったことを実際に授業でやって見せたということを教員仲間から聞いていました。実際に授業を見せていただくことは研究会とは異なり、大変ありがたいことだと思いました。

普通はいろいろ言われるから踏み出せないと思いますが、素晴らしい実践だと思います。

山口委員

21 ページの基本目標 1 「全国学力・学習状況調査の結果」について、「計画見直し時の現状値」から若干数値が低下しています。現状値の算出方法は、受験者全員の数字で割り出したのでしょうか。それとも学校単位で平均点を出し、その平均を記載しているのでしょうか。

学校教育課長

全国学力・学習状況調査の結果は、国から市町村教育委員会に提供された数値を使用しています。

なお、国からは科目ごとの数値が提供されますが、当指標の実績値は小学校は国語と算数の平均値、中学校は国語と数学の平均値を記載しています。

山口委員	実績値は学校によって差があるのでしょうか。
学校教育課長	委員ご指摘の通り、年度又は学校によってある程度の差は生じています。従って現場の先生方は学力向上の面から常に問題意識を持ち続け、より良い授業に変えていかなければならないと感じております。また、常日頃から書に親しんでいる児童生徒は読解力が高く、学力との相関関係も現れているところです。
長田委員	20 ページの基本目標 1「学校プール共同利用等試行事業」について、令和 6 年度の取組内容と成果について、自校と移動校の記載が分かりにくいので、書き方を工夫していただければと思いました。 また、授業数が 5 回と記載されると、少ない印象を受けてしまうので、移動校が 2 回連続してプール授業に取り組んだ場合は、例えば 10 コマと書いたほうがわかりやすいと思いました。 また、プール開放数の 2 回は、多いのか少ないのか判断できないので、移動校の場合であっても自校プールの場合と遜色なくできたなど、他のメリット等も記載すれば理解しやすいと思いました。
教育総務課長	記載を検討します。
山口委員	21 ページの指標について、「自分にはよいところがある」と回答した割合が 3 年前より増えており、非常に良い傾向だと思えます。一方、「学校生活満足群と不満足群の割合」では、満足群が結構下がっています。学校の現状について教えてください。
学校教育課長	学校生活満足群や不満足群の割合は、自己評価とは異なり、学級集団の関係性の中で相対的に判断されるものですので、なかなか自分の思い通りにいかない、また、自分は本当はこう思っているが、その思いを出せないといった児童生徒もおります。 集団の中での関係性という難しい場面ではありますが、先生方には、そのような児童生徒に対して距離感を掴みながら、じっくりと児童生徒と向き合い、寄り添っていただくよう継続した指導をお願いしているところです。
長田委員	23 ページの「施策目標 4 一人一人のニーズに応じた教育」に「キャリアパスポート」という文言が出てきますが、これは高校まで継続した取組を前提としているかと思いますが、小学校、中

学校では実際にどのように取り組み、どのような効果が表れているのか教えてください。

学校教育課長

キャリアパスポートは、児童生徒の単なる学びや学校生活だけではなく、学びや学校生活に向かう前に、まず自分の思いなどを書き加えて記録に残し、ある程度学びや学校生活が進んだ中でまた事後の記録を残しておくものです。

その効果としては、学習に入る前と後の様子が変わったり、その違いなどから自分の成長や考え方、価値観等が変化したり、また、それに気付くことで、子どもたちに成長に繋げていくものです。

しかし、全国的に見ても学校に十分浸透しているとはいえないところもあります。子どもたちの成長、キャリア教育には大切な取組と考えますので、継続して取り組んでまいりたいと考えています。

五十嵐委員

29 ページの基本目標 2 「青少年ボランティア活動普及等事業」について、山都町では社会福祉協議会と中学校生徒が雪かきのボランティアに取り組んでいますので、そのような活動も記載していただければと思いました。

生涯学習課長

活動を把握してまいります。

山口委員

36 ページの基本目標 3 「喜多方市美術館利用者数」の実績値ですが、4 年前に比べると順調に伸びていると思いますが、目標値が高く、令和 8 年度の目標値に持っていくには難しいかと思います。目標値はどのように設定されたのでしょうか。

文化課主幹

手元に資料がありませんので、後日回答します。

長田委員

同じ箇所ですが、目標値は令和 3 年の見直しの際に検討されたと思いますが、やはり目標値が高く、現実的ではないと思います。目標値の修正や別の指標等での検討はできないのでしょうか。

文化課主幹

検討してまいります。

長田委員

重点事業シートの「施策目標」の欄について、施策目標もそれぞれのナンバーを付した方が良いとわかりやすいと思いますがいかがでしょうか。

教育総務課長

ナンバーを記載するようにします。

教育長から、質疑等の意見がないか求めたところ、委員全員に異議なく、原案の通り可決された。

議案第17号 令和7年度喜多方市一般会計補正予算（第5号）について

【非公開】

8 連絡事項

令和7年度教育委員会会議の開催日程（案）等について

次回の定例会について、教育総務課長が、令和7年9月25日（木）午前9時に開催することを説明した。

9 閉会

午前11時16分、教育長から、閉会が告げられた。